

もいのにぎわい通信

2009年12月5日 定例活動報告

日時：12月5日（土）10：00～14：00

場所：小山町 観音地

天候：曇時々晴・雨 気温15℃ 湿度72% 風向風速 東南東 3m

参加者：参加者32人：子供14人、大人18人（講師2人含む）

活動記録

- 9：00 木工教室準備、かまど準備等開始。
- 10：00 木工教室開始。焼き芋用焚き火開始。
- 11：30 集合写真。
- 11：40 木工教室後片付け、カナッペ・シチュー・焼き芋準備。
- 12：00 昼食休憩
- 13：00 自由遊び
- 14：00 解散

活動報告

- 09:00 木工教室講師の藤井さんと助手の大工さんが9時に観音地に集合し、木工工作台及び電動ノコギリ他の工具を準備。準備終了後、奥山理事長が敷地内を案内。かまどの火付け等の準備を開始。
- 10:00 木工教室開始。
事前に作成して頂いたヒノキの立派な額縁が配られ、子ども達が間伐材のヒノキ、トングリ、木の実等を使って思い思いの絵を描きました。最初は、戸惑っていましたが、講師の先生のアドバイスを受けたり、工作の本を参考に間伐材を助手の大工さんに加工してもらい、クリスマスツリー、トンボ、山猫などを描きました。立派な芸術作品？ができました。終了した子ども達から元気に遊びに行きました。
講師の先生から、木の香りは心を癒す効果があり、お父さんお母さんの夫婦げんかを止める効果？もあるとのことでした。また、天然木の健康への効果も強調されていました。
スタッフは、昼食用のシチューの準備及び焼き芋用の焚き火の準備に取り掛かりました。
- 12:00 先月完成したビニールハウス内にシートを敷き、昼食としました。食べている風景はまるで宴会のようでした。スタッフが作ったクリームシチュー、カナッペ、焼き芋が好評でした。講師の方々にも味わって頂きました。
- 13:00 昼食後は、子ども達は、池の周り、焚き火場、堆肥の山やビニールハウス裏の土手でめいめい自由に遊んでいました。
- 14:00 雲行きが怪しくなり、雨が落ちてきたので、解散。

朝8時ごろは、今にも雨が降りそうな天候でしたが、9時ごろから晴れ間が覗き、なんとか雨に降られず、木工教室を終了することが出来ました。これも子ども達の願いが通じた結果で

はないかと思います。自然の中で、自然の息吹きを感じながら、自然にあるもので、キャンパスに絵を描く・・・子どもたちには貴重な体験となりました。今回は、子供対象でしたが、大人も参加したいとの希望がありましたので、来年も企画を継続していく予定です。

(記録 星野正人)

森もりあそび隊

◎ 森の工作教室の様子

NPO 法人「幸せな家庭をつくる会千葉支部」の大工さん、藤井さんと瀬理さんを講師に迎えて“大工さんが作ったオーク材の額縁に、ケヤキの枝のスライスや森に落ちている枝、実、葉を使って絵を描こう！！”と木工教室がスタートしました。もりもりあそび隊の隊長が見本に、ケヤキをいくつか三日月形に切ってもみの木の外郭を作り赤や青の実を散りばめた「クリスマスツリー」、葉っぱと細かい枝を使って「バツタ」、大きさの違う円の切り株を合わせて「クマ」を作ってくれました。みんなのイメージが膨らんできたところで、額縁の中でそれぞれ材料を置いてみたり、足りないものや欲しいものは森を歩いて探しました。森にはジュズダマ、ジャノヒゲ、ヤブラン、ムラサキシキブなどの実がありました。

森には電気がないので大工さんが発電機と丸ノコ、卓上糸ノコ、ドリルなど準備して下さいました。欲しい形は藤井さんや瀬理さんをお願いして切ってもらったり、切り株と枝を組み合わせるのにドリルで穴をあけてもらいました。大工さんが道具を使って木を切ったり、細工してくれている様子を子供たちは真剣に見つめていました。

作っていると額縁のキャンパスに素敵な世界が広がってきました。毎年クリスマスになると出して眺められるスノーマンやクリスマスツリーが温かい雰囲気の中で描かれていました。また見本とは違う世界も広がってきて立体的な舞台？ができてきました(重くて立てかけられないよ…でもいっか！) 野球好きの男子二人は「バットが作りたい！！」と直談判。材料がなくてごめんね。

こんな物があつたらいいなと思うものはそれぞれ違うけど、何かを作りたいと思う気持ちはそれぞれに持っていて目標に向かって楽しんで取り組めたと思います。藤井さんと瀬理さんには「無垢の木の良さを子ども達にも大人にも体感して欲しい」と今日の木工教室のご協力を賜りました。木の温もりと人の温かさをいっぱい感じた森の一日でした。本当にありがとうございました。

◎ 小さなクリスマスパーティー

森のお鍋には朝からコトコトとホワイトシチューが煮てありました。各々のお弁当にあたたかいシチューとクラッカーにフルーツをのせて小さなクリスマスパーティーです。前回完成したばかりのビニールハウス内にシートをひいて皆で中に入って並んで食べていると屋形船の宴会みたいでした。お昼近くには雨が降る予報だったのですが、冷たい風や雨を気にすることなくゆっくり昼食を頂くことができました。シチューとっても美味しかったです！！

やはり2時くらいから雨がぱらついてきました。遊びに夢中の子どもたちには気になっていないようでしたが…堆肥の山から転げ落ちたり、ビニールハウスの裏側の斜面を掘っていたり、池の周りでドロ団子をつくったり、それぞれ今年の森で遊び収めていました。

日に日に冷え込みが増してきています。森に吹き抜ける冷たい乾いた風、枯れ草のすれあう音、張り詰めた空気など暖かさのない冬の森の表情はいつもと違ってまた面白いものです。マムシ、ヘビなど

が冬眠している間にこっそりと踏み分けて入ってみたい所もあります。朽ちた木の中や、土の中にも暖かい時には見かけない生き物が人知れず働いているのです。1月は冬の森の秘密をたくさん発見できたらいいですね。

来年は今年よりももっといっぱい遊びましょう！！良いお年をお迎え下さい。(記録 山本晴子)

.....

★お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例活動は、1月23日(土)10:00~15:00 斜面林の調査と手鎌研修、果樹に追肥
大寒の小山町観音地での作業となります、温かい服装でご参加下さい。



集合写真



わあー！これ作りたい



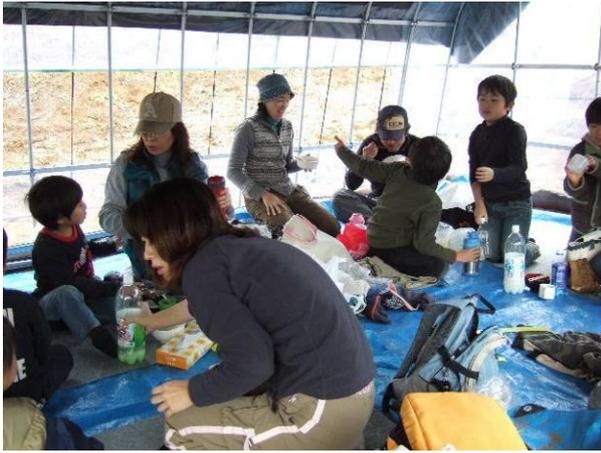
木目がおもしろい！



大工さんはカットがうまい



音ちゃんも材料選び



ビニールハウスのお座敷



オレンジ色の焼き芋 おいしそう！



うまく焼けたかな？



堆肥の山で鬼ごっこ

<作品集>



おいそうなケーキ・・・



白いじゅず球が雪のよう



色とりどりの木の实を使って



森の動物や昆虫



立体的な作品



森に棲む動物 ヤマネコ、クマ、トンボ



芸術作品



レストラン？